

未来を担う子供たちに
夢を与える教育について

須田 勝 議員

夢教育について
質問 小中学生が、将来プロ野球やJリーガー等プロスポーツ選手の夢を持ったとき、現状の中学校体育部活動は生徒数の激減により好きな部活に入れない状態です。中学統合の考えはあるか。すぐに無理ならば部活動の統合、合同練習、チ

ーム編成等の考えは。
答弁 少子化に伴い学校の規模が年々小さくなっていきますが、それに対応して学校の統廃合は現実のところ考えておりません。部活については、県の参加規定に従って合同チームは作れますが、学校間の距離等の関係で困難が予想されます。

今後、社会体育等と連携しながら生徒の希望に沿えるよう検討を重ねていきます。
心の教育について
質問 毎日のニュースで、子供が親を、親が子供を、子供が子供を殺害するという痛ましい事件が後を絶ちません。人が人を殺すことを何とも思わなくなった現代社会。心の教育、指導はどのように行っているか。
答弁 学校では道徳の時間を中心とした道徳教育の充実を図るとともに奉仕活動

等の体験活動を実施していただきます。これらを通して子供たちに規範意識を身につけさせるとともに他人を思いやる心を育もうとしています。
道徳教育について
質問 明治天皇がお示しになつた教育勅語の中身が現代社会に役に立つ教えと思つが参考に考えるか。
答弁 昭和23年に国会で教育勅語等の失効確認がなされておられる基本的には学校教育には取り入れていません。



中学校の部活動



拡幅が待たれる市道3322号線

市道3322号線の拡幅整備と
不動産の公売について

内海 文雄 議員

質問 市道3322号線(保野)に隣接する土地購入時期と面積は。
答弁 土地購入時期は、平成18年5月23日でありまして、面積は、192・40㎡であります。
質問 現状の道路をどのようにに拡幅整備する計画か。
答弁 全体幅員は8・7m

で、車道は6・7m、片側には2mの歩道を設置する予定であります。
質問 工事の早期着工を望むがいつ頃と考えているか。
答弁 全市的な道路整備のなかで調整を図りながら、鋭意検討をまいります
質問 差し押さえられた、公売物件の見積価格の根拠

と経緯は。
答弁 不動産鑑定士の鑑定額を基に、公売では買受手続が煩雑である等の減価要因を考慮し決定します。
質問 公売する5物件の所有者は法人か個人か。また、重複はどうか。
答弁 すべてが個人です。重複はありません。
質問 滞納額と、その経過期間。
答弁 公売対象者の最高滞納額は、181万400円。最低額は、7万3944円

です。滞納期間は、最長10年、最短4年です。
質問 公売後売却できないときは、どのように考えているのか。
答弁 再度公売に付することになります。
質問 最近公売に付された物件の成立度は。
答弁 本年第1回目を7月に開催し5物件を公売、応募者なく成立なしです。
質問 市内の最高滞納額は。
答弁 倒産している法人の7063万円です。

新浜川市が栄えるまちづくり

林 忠男 議員

質問 それぞれ個性のある、また歴史のある6市町村が合併しました。当然、財政基盤も商業形態も違い、それぞれ特徴があり、新市の発展に対して不安があります。国では財政再建という名のもとに予算が縮小されています。また、規制緩和策により価格破壊がものす

ごく浸透しています。地方の零細自営業者は大変です。国も地方もわたしたちの税金で運営されています。市で調達する物件等は、市内の零細自営業者に積極的に発注していく姿勢が必要と思われませんが、市の考えは。
答弁 具体的な対策として

浜川市小規模工事等希望者登録制度があります。この制度は、浜川市が発注する小規模な工事、修繕、業務委託、物品の購入等を希望する市内の事業者が登録し、市内の事業者の受注機会を拡大を図ることを目的としています。登録条件を簡素化し、市域に所在する事業者のみが登録できるものです。積極的な制度の活用を図りたいと考えております。
質問 予定価格を単に前年度比何%の減という事で設

定していくと、役務など少額のもの、請け負うことにより赤字になる事例もあると聞いています。浜川市で生活し、税金を納めている者をもっと優先指名して採用し、そうでない者と区別してもいいのではないかとありますが、市の見解は。
答弁 市内事業者の効率性と機能性を生かして事業の円滑な推進を図っています。今後もし引き続き地元事業者の受注機会の確保に努めます。



市内事業者に受注の機会を



介護予防教室

介護予防について

船曳 道代 議員

質問 「可能な限り在宅で自立した日常生活を続けることができるように支援すること」を基本理念にして介護保険制度がスタートしましたが、今年4月に施行された改正法では運動や栄養指導などによる介護予防を重視している。要介護度が重い人を増やさないよう

にすること。また、介護給付費の急増に歯止めをかけることを目的としています。浜川市では、地域支援事業としてどのようなサービスを考えているか。
答弁 介護状態になる可能性の高い高齢者を対象として、認知症予防、運動機能向上のための教室や保健師

による訪問指導等を行います。また、一般高齢者を対象に認知症予防講演会や介護予防教室等を実施します。
スカイランドパークの運営について
質問 もう少し客を増やす工夫をしてもらいたい。旧町村部の幼稚園、保育園、小学生の子供たちを遠足などに誘ってみてはいかがなものか。今後の集客をどのように考えているか。
答弁 市内の幼稚園や保育園が遠足を行う場合は無料

で入園できます。近隣の幼稚園や保育園等にも割引券を持って伺っておりますが、今後も継続し入園者の増加を図ってまいります。
白井城址について
質問 旧子持村の大事な村指定の文化遺産です。今後浜川市の文化遺産としてどのように考えているか。
答弁 白井城址は指定後、柵や仮設トイレ等を設け見学者の利便性を図りました。今後は城の調査と整備計画を進め観光拠点としたい。